

14 言葉の種類(名詞・動詞)

学 年	
組	
名 前	

1 次の文の□の動詞を、文の意味が通るような形に変えて書きましよう。

① 私にはじを見るたい。

(見)

② この電車に乗るば、間に合う。

(乗れ)

③ ぼくは、早く起きるない。

(起き)

④ たくさん水が飲むたい。

(飲み)

⑤ 球場へ急いで行くなければ。

(行か)

2 次の文の動詞を「言い切り」の形に直しましょう。

① 向こうでゆっくり話そう。

(話す)

② 公園できれいな花を見つけた。

(見つける)

③ 力いっぱい投げればいい。

(投げる)

④ 時間どおりバスが着いた。

(着く)

⑤ 宿題を忘れずにしよう。

(する)

3 次の動詞を、例のように形を変えてみましょう。

	例	①	②	③	④
もと	思う	聞く	書く	飛ぶ	立つ
○○ない	思わ ない	聞か ない	書か ない	飛ば ない	立た ない
○○ます	思い ます	聞き ます	書き ます	飛び ます	立ち ます
言 切り	思う	聞く	書く	飛ぶ	立つ
○○とき	思う とき	聞く とき	書く とき	飛ぶ とき	立つ とき
○○ば	思え ば	聞け ば	書け ば	飛べ ば	立て ば
命令	思え	聞け	書け	飛べ	立て
よびかけ	思おう	聞こう	書こう	飛ぼう	立とう

☆短文を作ってみましょう。

「思うとき」……例 むずかしいと思うときは、友達や先生に聞く。

「思えば」……例 だいじょうぶと思えば、多少のこんなも乗りこえられる。